

### Ⅲ 図書館サービスの概要（平成 24 年度実績）

#### 1 利用者サービス

##### (1) 来館者へのサービス

新施設でのサービスを開始してから 17 年が経過し、登録者は 23 万人、貸出点数は 1 千 5 百万冊を超えた。

##### ① 貸出

貸出点数:10 点以内（AV 資料・大型絵本・大型紙芝居は合計 3 点以内）、貸出期間: 3 週間  
一般図書・児童書・AV 資料・雑誌・郷土資料・外国語資料等が貸出可能な資料となっている。貸出冊数は、年間約 79 万 8 千冊である。

一般図書の貸出のうち、最も多いのは文学関係で、次いで技術・家政学関係、社会科学関係が多い。利用者の年齢別では、最もよく本を借りているのは、男性が 60 代（19.5%）、女性が 30 代（28.1%）である。

##### \*予約、リクエスト

利用者の希望する資料が貸出中の場合は、館内では O P A C（利用者用蔵書検索端末）で予約が可能である。また、館外ではインターネットで予約が可能である。未所蔵の資料については購入又は他館借用（相互貸借）により資料提供している。（P15～参照）

平成 24 年度予約冊数：22,009 冊

##### \*遠隔地利用者図書返却サービス

県図書館で借りた本を、地元の図書館（室）で返却できる遠隔地利用者図書返却サービスを実施している。返却可能な図書館は、44 館（室）である。

平成 24 年度実績：2,339 冊

##### ② AV 視聴及び貸出

ビデオ、LD、CD、カセットテープ、DVD の視聴サービスを行うとともに、貸出（一部閲覧のみの資料もあり）を行った。

平成 24 年度視聴件数 2,860 件

平成 24 年度貸出点数 58,705 件

##### ③ レファレンス・サービス

利用者の質問・調査研究に対して、所蔵資料・データベース・ウェブ情報などを用いて、回答や調査の支援を行う。

平成 24 年度の利用件数は、20,654 件で、資料の所蔵調査が最も多い（14,564 件）が、そのほか新聞・雑誌記事の検索、利用者の調査事項に対する適切な情報源の紹介など、内容は多岐にわたる。

また、当館単独で回答が困難な場合は、国会図書館など他機関への照会、その分野に関する専門の調査研究機関の紹介なども行っている。質問の方法は直接来館しての口頭によるものが最も多いが、電子メールによる質問が占める割合は増加している。

##### (2) 児童サービス

##### ① 児童図書研究室

児童書、絵本及び子どもの読書に関する参考図書を収集し、児童書・絵本の選択や内容の研究、幼児期における本の与え方の研究など、子どもに本を手渡す大人の利用に対応している。平成 24 年 3 月より、当研究室の利活用推進のため、参考資料の一部を貸出可能とした。

絵本は網羅的収集に努め、読みくらべ絵本、視覚障がい者用布絵本・点字絵本なども所蔵している。（所蔵冊数約 6 万 4 千点）（児研の利用状況：242 人）

児童図書研究通信「あひるの子」年 1 回発行

児童図書研究通信「プチあひるの子」月 1 回発行（県内公共図書館向け「相互協力通信」に掲載）

## ② 児童コーナー

児童書、絵本、紙芝居など約7万9千点の資料を排架  
平成24年度児童貸出冊数：238,140冊

## ③ おはなし室

絵本の読み聞かせ、紙芝居、ブックトーク、ストーリーテリングなどを実施  
おはなし会 次のとおりおはなし会を実施 平成24年度  
第1・3日曜日 おはなしサポーター 23回  
第2木曜日 職員 12回  
第2土曜日（小学生向き） おはなしサポーター 12回  
奇数月第1日曜日（外国語のおはなし会）外国絵本サポーター 6回

## ④ お父さんお母さんのための読み聞かせ講座

4月29日(日) おはなし室 講師 県図書館サービス課職員

## (3) 郷土資料サービス

2階開架閲覧室に県内市町村史誌、郷土人伝記、教育関係資料、各種統計書、郷土文学資料など約1万9千冊を排架

新聞資料も開架閲覧室及び準開架室に排架、岐阜新聞・朝日新聞（地方版）・中日新聞（地方版）はマイクロフィルムも購入し、マイクロリーダー2台で閲覧複写可能

読売新聞（明治期・大正期・昭和前期戦前Ⅰ、Ⅱ・戦後Ⅰ～Ⅲ）、朝日新聞（昭和戦前期）のCD-ROM版を購入し提供

平成20年度からは、中日新聞データベースを利用者に公開

### <二次資料作成活動>

現在公開中の自館作成データベースは、「岐阜県関係新聞記事索引」「岐阜県関係雑誌記事索引」「岐阜県人物文献索引」「国立国会図書館『近代デジタルライブラリー』で見る岐阜県関係資料」など

## (4) 地図情報サービス

岐阜県図書館では、地図情報の資料として、空間的・時間的な情報を持つ地図及び地図関連図書を約15万点収蔵している。また県内はもとより、全国からのレファレンスに対応している。

### ① 主な所蔵資料

- ・国土地理院発行の地形図、世界の官製地図等
- ・旧ソ連製地図：中国、旧ソ連、インドなどのアジア地域を中心とした地図
- ・外邦図：旧陸軍参謀本部陸地測量部が作製した国内外の地図
- ・古地図：世界図、日本図、都市図、名所旧跡図等

### ② 主な事業

#### ア 館内外での企画展示

##### ○ 趣旨

県民に、地図資料にふれる機会を提供し、地図の持つ地理、歴史、文化等の価値やデザインの多様性等を広く紹介する。

##### ○ 内容

それぞれのテーマや事業にそった展示を行っている。

- ・会場： (A) 図書館2階企画展示コーナー (B) 図書館1階エントランスロビー  
(C) 県内市町村図書館等

○ 実績

(A) 図書館2階企画展示コーナー

催事名	開催日	内容	閲覧者
◇常設展示 『地図は情報の玉手箱』	4月1日 ～10月14日 1月5日 ～3月31日	地形図や古地図などの所蔵資料を使って、①活かすコーナー、②描くコーナー、③鑑賞するコーナーの3コーナーに分けて展示した。 NHK総合テレビ番組「プラタメリ」で使用された復刻・拡大版の江戸大絵図を展示し、自由に歩いて閲覧できるようにした。	6,228名
◇事業展示 『第18回児童生徒地図作品展』	10月27日 ～11月25日	県内の小・中・高・特別支援学校からの応募作品323点の中から、入選・入賞した60作品を展示した。	2,217名

(B) 図書館1階エントランスロビー

- ・「古地図紹介コーナー（古地図文化研究会刊行物）」：一枚刷や図録などの紹介がしてある。
- ・「余色立体地図コーナー」：国土地理院作製・赤青メガネを使用して自由に閲覧ができるようにしてある。
- ・「岐阜市の空中写真コーナー」：写真の上を自由に歩いて閲覧ができるようにしてある。

(C) 県内市町村図書館等

催事名	開催日(会場)	内容
◇古図にみる笠松の地形	10月5日 ～11月25日	本館所蔵の古地図パネル2点を提供した。
◇「みたけ発見！こちらふるさと地図センター」	10月27日 ～12月16日	本館所蔵の古地図2点を提供した。
◇館外展示 「児童生徒地図作品展」	4月20日～5月16日 (岐南町図書館) 5月18日～6月22日 (美濃加茂市中央図書館) 6月26日～7月27日 (郡上市しるとり図書館) 7月29日～8月31日 (大垣市図書館)	第17回児童生徒地図作品展の入賞作品を作製した児童生徒・保護者から承諾書を得て、展示を希望する市町村図書館へ提供した。

イ 県図書館ホームページで収蔵資料の公開

○ 趣旨

約15万点の地図関連資料を広く公開し、また、検索を容易にしてレファレンス機能を向上させる。

○ 内容

- ・収蔵資料の4本柱である「国土地理院発行地図」「旧ソ連製地図」「外邦図」「古地図」を中心に、県図書館ホームページからの検索が可能で、テキスト一覧やインデックスマップも掲載している。
- ・古地図については、平成15年度に当館独自の詳細な古地図分類を完成させ、その分類方法に基づき検索が可能である。また、デジタルアーカイブ化を実施した古地図についてはその画像も公開している。

## ウ 各種講演会・教室等の開催

### ○ 趣 旨

児童生徒から一般を対象に、地図に関する各種の講演会や教室等を開催することにより、地図資料に関する興味・関心を高め、その活用の仕方や理解を深める。

### ○ 内 容

- ・地図講演会：一般を対象に、地図の専門家・研究者を招いて地図に関する講演を年1回開催する。（※岐阜県古地図文化研究会・岐阜地理学会と共催）
- ・わくわく地図教室：夏休み期間中の2日間、児童生徒を対象に、講師を招き開催する。
- ・地図講座：年に3回、一般を対象に講師を招き、地図に関するテーマを設定して講座を開催する。（※岐阜県古地図文化研究会と共催）

### ○ 実 績

催 事 名	開催日（会場）	内 容	参加人数
地 図 講演会	6月30日 (多目的ホール)	・演題：「古地図・城下絵図をデジタル・マップで読む」 講師：平井 松午 氏（徳島大学大学院教授）	150名
わくわく 地図教室	7月21日・22日 (研修室)	・小1～小3「はじめての地図あそび・地図づくり」 ・小4～中3「地形図を楽しもう」 講師：渡辺 一夫 氏（地図研究家）	41名
地図講座	第1回 10月6日 (研修室) 第2回 10月13日 (研修室) 第3回 10月20日 (研修室)	・地図（地形図）の入門講座 共通テーマ：「地形図に歴史を読む」 講師：木村 稔 氏 原 賢仁 氏 安田 守	170名

## エ 学校教育との連携・支援

### ○ 趣 旨

約15万点の地図資料及び情報システム機能を活用して、学校教育との連携・支援を図る。

### ○ 内 容

- ・出前授業（講座）：担当職員が地図資料を活用した授業や講座等を小・中・高・大学等で開催している。

### ○ 実 績

出前授業 出前講座	8月16日	「地図情報の魅力」（岐阜総合学園高等学校）	高教諭 90名
	8月22日	「地図や地球儀を活用する能力を高める授業づくり」 (岐阜県図書館)	小6年目 教諭 29名
	10月18日	「地図資料の活用・実践事例」（岐阜県図書館）	高12年目 教諭 4名
	11月6日	「地図資料の活用・実践事例」（岐阜県図書館）	高6年目 教諭 5名
	11月10日	「地図にみる本荘校区」（岐阜市立本荘小学校）	小4～小6 30名
	12月1日	「地図にみる御嵩町」（中山道みたけ館）	一般 20名
	2月8日	「地図情報の魅力」（美濃加茂市生涯学習センター）	一般 33名
	3月13日	「地図情報の魅力」（ソフトピアジャパン）	一般 33名

## オ その他

### ○ 広報活動

- ・県図書館ホームページに各種事業を掲載している。

### ○ 岐阜県視聴覚ライブラリーの貸出

- ・視聴覚ライブラリーの16mmフィルムやビデオテープの保管及び貸出をしている。

- 特別貸出・貴重図書貸出
  - ・社会教育や学術関係、官公庁、その他一般の要請に応じて、資料や古地図データ、地球儀などを貸出している。

【※貴重図書貸出：20万円以上の図書や資料など】

平成 24 年度	特別貸出（含む貴重図書貸出）	21 件
----------	----------------	------

(5) 高齢者・障がい者サービス

身体に障がいのある利用者のための駐車スペースやトイレ、拡大読書器、「大活字本コーナー」を設置。館内用車椅子の貸し出しを行い、書架と書架との間は車椅子の対面通行が可能な幅となっている。

その他、視覚に障がいのある利用者のための点字ブロックや案内、対面読書室なども設置されている。

また、次のようなサービスを実施している。重度の身体障がいのある利用者や視覚に障がいある利用者への郵送貸出サービス、視覚に障がいのある利用者への対面読書サービスや「サピエ」（視覚障害者情報総合ネットワーク）等を活用した点字・録音資料の提供、新たな録音資料の製作と提供。

なお、視覚に障がいのある利用者へのサービスについては、視覚障がい者サービス協力者の力を得て実施している。

<障がい者サービスの実績> VI-1 平成 24 年度利用統計 (7)障がい者サービス (P31) 参照

(6) インターネットによるサービス

① 資料検索、予約及び情報発信

平成 8 年 10 月にホームページを開設し、ホームページからの資料検索や情報提供を実施。

資料の検索のほか、貸出中の図書への予約、イベント情報の提供等を行っている。

平成 19 年度に子ども向けのページを作成。

平成 21 年 3 月に携帯電話からの予約を開始。

平成 24 年度利用実績：	ホームページアクセス件数	285,008 件
	蔵書検索件数	925,298 件
	メールによるレファレンス件数	297 件

② 岐阜県横断検索

平成 12 年 3 月実験版が稼働。同年 12 月に正式版が公開。

・参加館数 42 館(公共図書館 32 館 大学図書館 7 館 専門図書館 3 館)

(7) 企画展示室

平成 19 年度より先人顕彰室を企画展示室と改め、情報発信の場として活用

平成 24 年度は、平成 25 年 2 月 1 日から 3 月 3 日まで飛騨・世界生活文化センターとの共催事業として「伊藤正道原画」展を開催。イラストレーターとして活躍した故伊藤正道氏の作品を展示するとともに、図書館が所蔵する絵本の紹介を行った。

(8) 施設開放

多目的ホール・研修室・楽書交流サロンを利用者に広く開放（平成 24 年度より有料化）

<閲覧室の概要>

開館時間 平日 10:00~20:00

土・日・祝日 10:00~18:00

1階第1開架閲覧室 約19万冊を排架(人文社会系図書・自然工学系図書・児童図書・AV資料・雑誌・外国語資料など) 閲覧席187席

2階第2開架閲覧室 約4万冊を排架(郷土資料・新聞資料・地図資料) 閲覧席78席  
ブラウジングコーナー 雑誌約330誌、新聞32紙を排架

AVコーナー

ビデオ、LD、CD、カセットテープ、DVDを 26,041点所蔵

[ビデオ・DVDブース] 1台

[CDブース] 1台

[LDブース] 1台

[カセットブース] 1台 計4台設置(すべて1人用)

データベースコーナー 1階 「判例体系」等の外部データベース、「判例タイムズ」「現代日本人名録」等のCD-ROM、DVD-ROMの利用

2階 中日新聞データベース等の外部データベース、「読売新聞」CD-ROM等の利用

利用者用端末機 タッチパネル方式 8台

キーボード方式 7台

インターネット専用 5台 計20台設置

所蔵資料約95万点がコンピュータで検索が可能

外国語資料コーナー 1階開架閲覧室に英語を中心に中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語などの外国語で書かれた資料(約8,700冊)を排架

英語 約5,400点 中国語 約1,600点 韓国語 約700点

## 2 図書館資料

### (1) 収集方針等

#### ① 収集方針

県民の調査、研究、学習活動等を支援するために必要な資料を「図書館法」の精神に基づいて幅広く収集。

#### ② 資料収集に関わる平成 25 年度の重点事項

県図書館として市町村図書館等との役割分担を意識した資料収集をめざし、県民の自立的な課題解決を支援する収集を行う。

#### ③ 資料収集委員会・選書委員会

収集委員会は定例会を年 3 回開催。蔵書の構成計画、資料の収集計画等を協議決定した。また、選書は年間 19 回開催した。

### (2) 収集資料

種 類	収 集 の 内 容
一 般 図 書	市町図書館で収集しない専門資料を厳選して収集 県民の調査研究を支援する参考図書、専門図書を収集
郷 土 資 料	行政出版物、民間出版物を含む郷土資料、県内ビジネス・生活情報を継続して収集
地 図 資 料	学校教育への支援を意図した児童・生徒向けの地図関連資料の収集 県の機関等が作成した地図・図書資料の継続的収集
児童コーナー資料	評価の定まったもの、新刊書を厳選して収集
児童図書研究室資料	将来にわたり児童文学等の研究に供するための資料を収集
逐次刊行物 (新聞・雑誌)	県内市町図書館等の所蔵情報を考慮し、県図書館としての機能を担い果たすための逐次刊行物を精査し収集
A V 資 料	郷土関係の A V 資料を充実
マイクロ資料	通常の印刷物では入手できない資料及び利用と保存の上からより効率的と考えられる資料を収集
電子出版資料	事典・判例集等、利便性の高く、調査研究に役立つ資料を収集
読書活動支援資料	調べ学習や朝読書用のセット文庫等、子どもの読書活動推進のための資料収集 視覚障がい者録音図書作成のための資料収集
そ の 他	外国語資料、大活字本、視覚障がい者用録音図書・点字図書等を収集

<特別コレクション>

<p><b>啓明文庫（けいめいぶんこ）</b> 平成3年3月改称                  昭和48年10月閑淡文庫として設置された文庫。ドイツ文学史研究家伊東勉氏（1992年没）から寄贈を受けた、ゲーテ、シラー、ハイネなどのドイツ古典文学作品とその研究資料及び明治期の日本における比較文学研究資料を中心に収蔵</p>
<p><b>豊田穰文庫（とよだじょうぶんこ）</b> 平成7年7月設置                  当県出身の直木賞受賞作家豊田穰氏（1994年没）の戦記文学・戦記物コレクションの寄贈をもとに、氏の全著作と、執筆に際して参考にされた戦史・戦記、政治家・軍人の伝記資料などを収蔵</p>
<p><b>櫻林文庫（さくらばやしぶんこ）</b> 平成8年3月設置                  音楽療法の先駆的役割を果たされた東京芸術大学名誉教授で「岐阜県音楽療法研究所」名誉所長櫻林仁氏（1995年没）の研究書、関連図書を収蔵</p>
<p><b>看雲文庫（かんうんぶんこ）</b> 平成10年11月設置                  美濃国加納（現岐阜市）出身で江戸後期の美濃における漢詩の第一人者、宮田嘯台（みやたしょうだい・1747～1834）氏の遺稿「看雲栖詩稿」をはじめ、著書・和漢書を収蔵</p>

(3) 平成24年度購入実績と平成25年度予算 (単位：千円)

	平成24年度実績	平成25年度予算
本館用資料購入費	32,660	42,183
図書購入費	23,700	33,223
逐次刊行物	7,960	7,960
A V資料等	1,000	1,000
読書活動支援図書購入費	350	480
地図資料購入費	850	1,200
総合計	33,860	43,863

(4) 資料の受入

① 選書と受入

- ・新刊図書は隔週300～400冊程度の現物を見ながら選書（現物選書）を行う。  
 全集等継続購入の分を含め隔週290冊前後の図書を購入
- ・寄贈図書は郷土資料を中心に毎月300冊前後受入

② リクエスト図書（利用者からの希望図書）

リクエストには、可能な限り購入又は他館借用（相互貸借）で対応

- ・平成24年度実績

購入冊数 135冊（購入金額 65万円）

他館借用冊数 1,460冊

(5) 図書総点検

平成24年度実績

実施期間……平成24年11月26日(月)～12月10日(月)の15日間

電算点検……資料をコンピュータ上のデータと照合し点検

点検対象冊数……414,165点

移動作業……増加する資料を効率的に排架するための移動及び書架の延長



#### (6) 資料のデジタル化

当館が所蔵する郷土資料や貴重資料をデジタル化することにより資料の劣化を防ぐとともにデジタル化した資料をホームページで公開（P26の(3)デジタルライブラリー公開資料参照）

### 3 県内図書館への支援・連携と県外図書館との連携

#### (1) 図書館訪問

市町図書館の活動を支援し連携を促進するため、県図書館の職員が適宜、市町図書館を訪問し、相談、助言等を行った。24年度は3館訪問。（養老町図書館、タルイピアセンター図書館、関ヶ原ふれあいセンター・ふれあい図書館）

また、県内6地区で職員の意見交換会を開催し、岐阜県図書館と市町図書館等との連携協力のあり方についての意見交換を行った。

平成22年度から岐阜市立図書館との意見交換会を行っている。平成24年度までに計20回開催。

#### (2) 図書館未設置町村巡回

図書館未設置町村の公民館図書室を対象に、巡回車を運行し図書室の運営に関する相談・助言や図書館資料の貸出を実施した。

平成24年度は、図書館未設置の8町村を対象に年1回実施したほか、可茂地区の公民館図書室担当者会を開催し、意見交換を行った。

#### (3) 読書活動支援資料の貸出

市町図書館・公民館図書室・読書団体、幼稚園・保育所等の活動を支援するため図書館資料を貸出している。

近年の市町村合併の進展により、自動車巡回の訪問先である図書館未設置町村公民館図書室が減ってきたことや平成23年から県図書館の定期配送便による相互貸借資料の往復搬送を開始したことで、読書活動支援資料の貸出数は少なくなる傾向にある。

（P31の(8)読書活動支援資料の貸出サービス参照）

#### (4) 調べ学習用図書・朝読書用図書セットの貸出

子どもの読書環境を整えるための施策の一環として、県図書館が市町の図書館を経由して児童・生徒用の調べ学習用図書・朝読書用図書セット貸出を行い、学校と市町図書館の連携による資料活用の推進を図っている。貸出学校数延べ74校。

#### (5) 相互貸借による支援

利用者の求めに応じて、自館で所蔵していない資料を他館から借受し、また、他館からの依頼に応じて貸出する「相互貸借」を県内外図書館と行っている。

#### ① 県内図書館への定期便による配送業務支援

当館へ来館することが困難な県民の方にも、地域の市町図書館を通して県図書館の資料を利用できるよう、市町図書館からの依頼により、週1回資料を各図書館あてに宅配便により定期配送している。

平成16年12月からは、市町図書館間で相互貸借を行う際に、同定期便に資料を載せて県図

書館へ配送し、翌週に県図書館から相手館に配送する市町村図書館間の物流システムの運用を開始した。

平成23年1月からは図書館未設置町村の中央公民館図書室等との定期配送便の運用を開始した。

- ・平成24年度貸出実績
 

2,035件	12,771冊	市町図書館	1,371件	9,917冊
		公民館図書室	136件	564冊
		大学図書館	44件	237冊
		学校図書館	472件	2,028冊
		その他	12件	25冊
- ・平成24年度市町村図書館間配送数 総貸出数 9,954冊

## ② 県内大学図書館との連携

平成16年3月に岐阜大学図書館との間で相互協力に関する協定を締結し、岐阜大学図書館による週1回の資料搬送を実施している。平成24年4月から岐阜大学返却サービスを開始した。平成22年3月には中部学院大学・中部学院大学短期大学部とも協定を締結した。

## ③ 県外図書館との連携

東海・北陸地区の県立図書館との間で定期便を運行し、県内市町図書館の相互貸借業務を支援している。(下図)

平成17年6月に東海三県県立図書館間で、平成22年3月に富山、石川、福井の各県立図書館と相互協力の協定を締結し、貸出、返却資料の配送を目的とした定期便の運行を開始した。

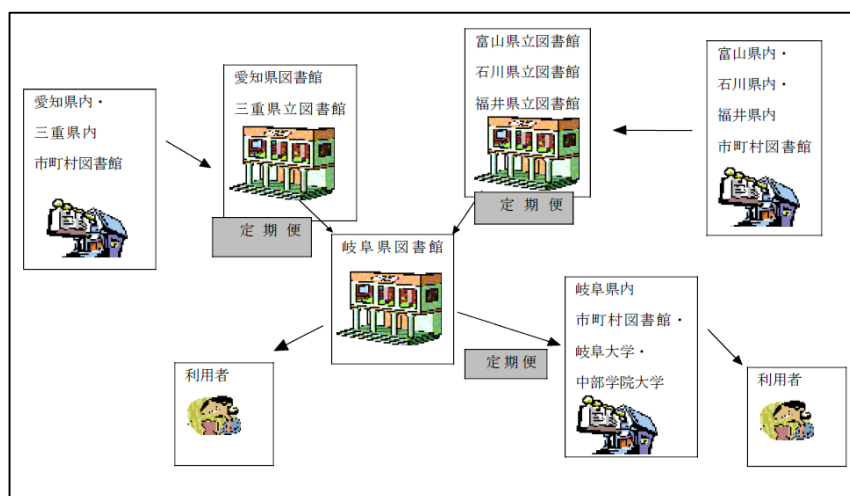
- ・平成24年度実績(岐阜県内図書館と各県内図書館との定期便を利用した貸借冊数当館含む)
 

愛知県からの借受：1,944冊	愛知県への貸出：620冊
三重県 " : 480冊	三重県 " : 1,169冊
富山県 " : 59冊	富山県 " : 90冊
石川県 " : 74冊	石川県 " : 151冊
福井県 " : 145冊	福井県 " : 324冊

## ④ 県内高等学校図書館への支援強化

平成18年9月から、県内高等学校図書館への貸出について、送料を県図書館が往復負担することで、当館資料の利用促進を図ることとした。

- ・平成24年度貸出実績 1,400冊



(6) 相互連携のための活動

① 岐阜県公共図書館協議会の活動

事務局を県図書館に置き、県内の35公共図書館及び笠松中央公民館図書室1室で構成する。県内図書館の振興により全県域における図書館サービスの発展を図るため、図書館職員向けの研修会、図書館運営やサービスに関する研究、資料の共同収集などを行っている。

平成24年度の研究集会は、10月12日各務原市立中央図書館にて岡本真氏を講師に迎え、「図書館広報の実践」をテーマに、実習を行った。

また、館長研修会は5月18日に岐阜県図書館で開催し、「災害と図書館」をテーマに、愛知工業大学建築学科の中井孝幸氏と岩手県大槌町教育委員会事務局の佐々木健氏による講義を行った。

相互協力委員会では、「レファレンスサービスPRフライヤー」を募集・審査し、最優秀に決定した作品を各加盟館に配布した。

② 岐阜県図書館協会の活動

事務局を県図書館に置き、県内の図書館関係団体を総括する。県内の図書館活動を振興し、館種の異なる図書館同士の連携協力を推進するために、図書館職員向けの研修会や相互協力に関する研究などを行っている。

平成24年度は、恵文社一乗店店長の堀部篤史氏を講師に迎え、「本棚を編集する」をテーマに11月9日に図書館活動研究大会を開催した。

岐阜県図書館ホームページ上で、各図書館関係団体の事業概要を公開し、図書館関係者の利用に供している。

(7) 市町図書館職員・学校図書館員のための研修

① 児童サービス実践研修講座

11月2日(金) 高山市図書館生涯学習ホール 参加者30名

「児童図書館員養成専門講座 受講報告」 講師 石井芳枝(岐阜県図書館職員)

「「こども読者」の立場から児童文学を考える試み」 講師 宮川健郎氏(武蔵野大学教授)

② 岐阜県図書館・岐阜大学図書館共催研修

協定に基づく連携協力の一環として、公共図書館・大学図書館双方に有益な研修を開催。

9月26日(火) 岐阜大学総合情報メディアセンター 参加者27名

「図書館における電子書籍提供サービスについて」 講師 秋山直人氏(紀伊国屋書店)

「関市立図書館の電子書籍提供サービスについて」 講師 内海春代氏(関市立図書館館長)

③ 初任者専門研修

6月1日(金) 瑞浪市総合文化センター 参加者53名

「目録・分類の基礎」 講師 稲垣哲久(岐阜県図書館職員)

「レファレンスサービス入門」 講師 服部裕子(岐阜県図書館職員)

「利用者対応」 講師 田中敦司氏(名古屋市瑞穂図書館長)

④ 司書等研修会（岐阜県教育委員会主催）

6月8日（木） 岐阜県図書館 参加者 51名

「子どもの読書活動推進報告」 講師 長屋メイ子氏（教育委員会社会教育文化課）

「障がい者サービス」 講師 杉田正幸氏（大阪府立中央図書館）

「図書館サービス計画の立案」 講師 三村敦美氏（座間市立図書館）

6月28日（木） 関市立図書館 参加者 64名

「学校連携とヤングアダルトサービス」 講師 畑中純子氏（郡上市図書館長）

「図書の修理講座」 講師 内海春代氏（関市立図書館長）

7月6日（金） 海津市海津図書館 参加者 61名

「郷土資料の収集と保存（デジタル化）」 講師 水上春雄氏（大垣市立図書館長）

「著作権と図書館」 講師 居波裕氏（教育委員会社会教育文化課）

「リーガル・リサーチ」 講師 いしかわまりこ氏（筑波大学法科大学院非常勤講師）

7月13日（金） 美濃加茂市東図書館 参加者 75名

「図書館の役割」 講師 坂井嘉巳氏（美濃加茂市地域振興課長）

「子どもの読書活動推進入門」 講師 石井芳枝（岐阜県図書館職員）

「岐阜県の相互貸借システム」 講師 柴田美穂（岐阜県図書館職員）

「図書館情報技術論入門」 講師 岡野裕行氏（皇學館大学文学部助教）

⑤ 出前講座（職員を講師として派遣したもの） 18件

（出前講座・授業 総数 33件）

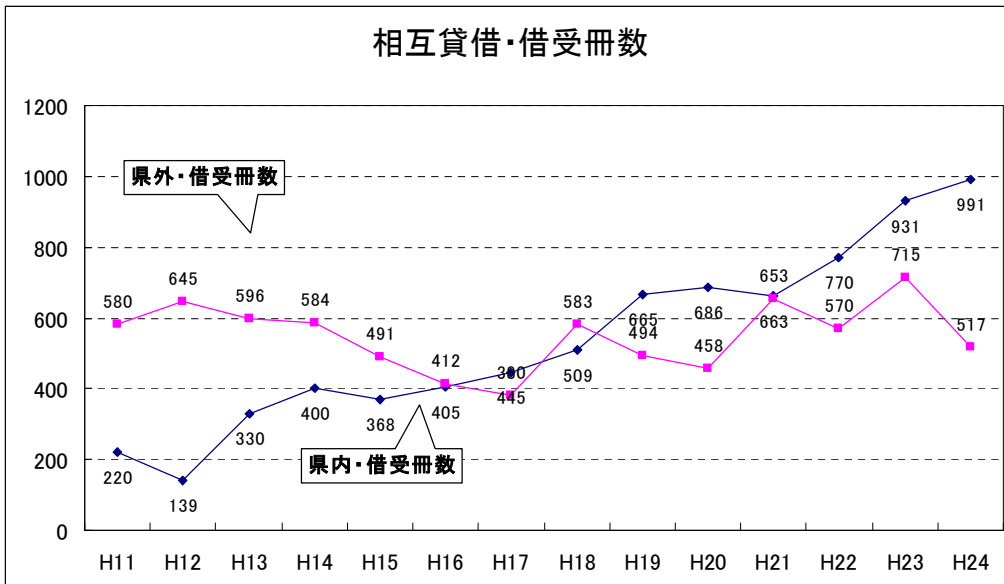
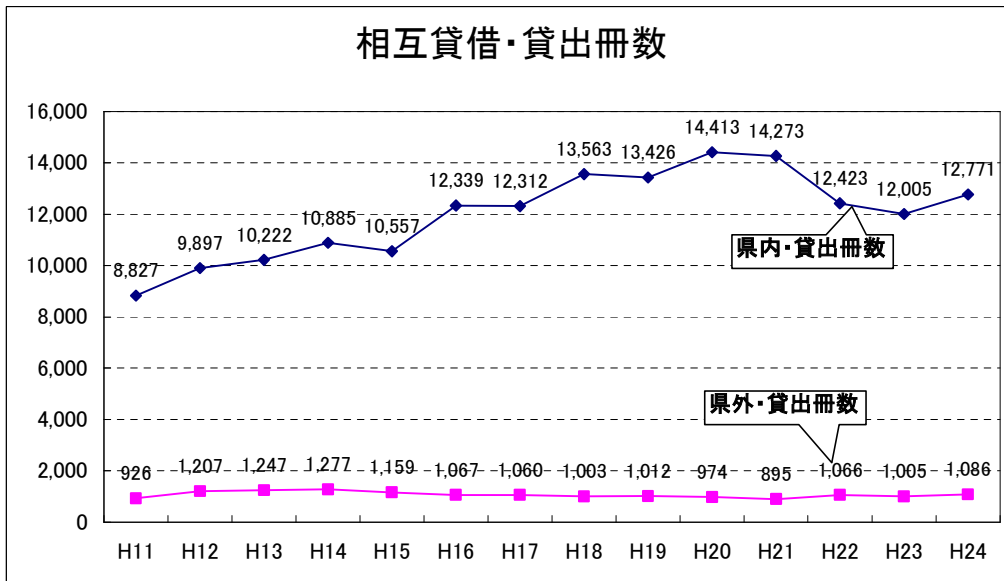
内訳：県教委、当館が主催する研修での講義 6件、

市町村図書館等が主催する研修等での講義 12件（うち地区1件）、

児童生徒対象地区授業 1件、その他 教職員等対象 3件、

総合教育センター研修関連 10件）

相互貸借の推移



## 4 読書・文化活動支援

### (1) 読書活動

- ① 岐阜県読書感想文コンクール(主催：岐阜県読書推進運動協議会、岐阜県図書館、中日新聞社)  
 対象：県内に在住または通勤・通学者  
 部門：小中学生部門「ぼくの・わたしのおすすめ！この1さつ」「大好き読書、大好き図書館」、高校生・一般部門「わたしのおすすめ！この1冊」、「わたしの読書ライフ」、  
 応募作品 844 (802) 点 優秀賞 8 (3) 点 奨励賞 19 (9) 点  
 ※カッコ内はうち小中学生部門数  
 岐阜県読書感想文コンクール表彰式 平成 24 年 12 月 15 日 (土)  
 講演会 講師 高橋源一郎氏 (作家、明治学院大学教授)  
 「『あの日』からぼくが考えている『正しさ』について」  
 会場 多目的ホール 参加人数 243 名

### (2) 文化事業

- ① 岐阜大学教育学部国語教育講座・岐阜県図書館共催公開講座

言葉を学ぼう！文化を学ぼう！ 楽習会

	期日	講師	内容	参加人数
第1回	6月10日	安直哉教授	国語教科書の歴史	18名
第2回	7月8日	小林一貴准教授	児童の投稿文の世界	8名
第3回 小中学生 夏休み特 別講座	7月16日	山田敏弘シニア 准教授	ことばしらべをしてみよう	27名
第4回	9月9日	好川聡准教授	中国古代のうた	24名
第5回	10月14日	原田敦史准教授	軍記物語と美濃	26名
第6回	11月11日	山田敏弘シニア 准教授	岐阜方言のちょっといい話	36名

- ② 夏休み！子ども図書館探検 8月8日(水)  
 小学生対象 参加者 4年8名、5年4名、6年2名 保護者・兄弟姉妹 12名
- ③ ミナモがっばいぎふ清流国体展示 平成 23 年 12 月 6 日(火)～平成 24 年 10 月 14 日(日)  
 会場 2階企画展示コーナー、郷土資料コーナー
- ④ 県美術館連携企画展示「国枝英男のペーパーワールド メルヘン歳時記」  
 平成 24 年 7 月 28 日 (土) ～ 8 月 30 日 (木) 会場 児童コーナー

### (3) その他の活動

- ① 体験学習 (高校生以上)  
 受入実績 12 名 (特別支援学校 3 名、高校 8 名、教員 1 名)
- ② 図書館実習  
 受入実績 3 名
- ③ 施設見学 31 件、1,592 人  
 (概要説明をしない自由見学 12 件)

- ④ 夢チャレンジコーナーの拡充  
仕事に関する県情報及び就農情報コーナーの設置
- ⑤ 岐阜県図書館ウェブサイトのリニューアル 平成 25 年 3 月 19 日（火）

## 5 県民にかかれた図書館運営

### (1) ボランティア活動

当館の運営は、さまざまな分野でサポーター、ボランティアの方々の活動に支えられている。

図書館側としても、これらの活動に応えるべく、資質向上を図るため研修会を開催したり、懇談会を企画してボランティアの方々との連携・協力を努めている。

また、平成 14 年に「サポーター・ボランティア控室」、平成 15 年に「サポーター・ボランティア活動室」を設置し、活動を支援している。

なお、平成 19 年度から「視覚障がい者サービスボランティア」の名称を「視覚障がい者サービス協力者」に変更した。

### ○ 活動実績

- ① ボランティア全体
  - ・全体交流会（年 1 回）  
平成 24 年 6 月 24 日 参加者 18 名
- ② 一般サポーター（登録者数 23 名）
  - ・活動内容 返却本の整理、破損本の修理、イベントへの協力等
  - ・研修会（年 1 回）・懇談会（年 1 回）
- ③ おはなしサポーター（登録者数 32 名）
  - ・活動内容 おはなし会の実施（月約 3 回）
  - ・研修会（年 1 回）・懇談会（年 1 回）
- ④ 外国絵本サポーター（登録者数 14 名）
  - ・活動内容 おはなし会での外国語による読み聞かせ（奇数月 1 回。平成 25 年度から偶数月 1 回）
  - ・研修会（年 1 回）・懇談会（年 1 回）
- ⑤ 視覚障がい者サービス協力者（登録者数 54 名）
  - ・活動内容 対面読書、録音図書の作製
  - ・研修会（隔月 1 回）・懇談会（年 1 回）・音訳講習会[初級課程]（平成 24 年 9 月 13 日～11 月 15 日）
- ⑥ 図書館同人（登録者数 約 370 名）
  - ・郷土研究同人による研究成果の提供やレファレンスの支援
  - ・分布図同人や工房同人による研修会事業への参加、開催支援
- ⑦ 花飾りサポーター（登録者数 4 名）
  - ・館内美化のためサポーターによる生花の飾りつけ

（登録者数は平成 25 年 4 月 30 日現在）

(2) 県民からの意見等の図書館運営への反映

「県民に開かれた図書館運営」の実現を目指し、利用者の立場に立った図書館サービスの向上に努めている。各カウンターにおいて常に職員が利用者の意向・動向の把握に努めるとともに、館内に「提案箱」を設け、利用者から寄せられた意見、要望を把握し、より満足していただけるサービスの提供を目指している。また、寄せられた意見、要望に対する回答は、1階エントランスにて公開している。

- |                         |             |
|-------------------------|-------------|
| ① 平成24年度「提案箱」へ寄せられた提案件数 | 94件         |
| ② 利用者からのリクエスト図書の購入      | 135冊（P15参照） |

(3) 利用者アンケート調査（11月、回答173件）を実施した。



## 6 平成25年度 外部データベース、CD-ROM、DVD-ROM、デジタルライブラリー一覧

### (1) 外部データベース一覧

データベース名	複写の提供	利用者提供に伴う料金体系	概要等
日経テレコン 21	○	<複写料> 10円/枚	①日経各紙の全文 (日本経済新聞朝刊・夕刊、日経産業新聞、日経MJ(流通新聞)、日経地方経済面、日経プラスワン他) ②企業情報 (日経プロフィール:全国主要約21,000社の、労務情報、貸借対照表、損益計算表、監査意見等) ③企業人情報 (日経WHO'S WHO:有力企業約5,100社の役員・部長・次課長、中央官庁・政府関係機関等の幹部職員の人事情報) ④その他:日経英字紙、日経NEEDS統計データ等 が検索できる。
中日新聞・東京新聞記事データベース	○	<複写料> 10円/枚	①中日新聞記事 1987年4月以降の最終朝夕刊それぞれの最終版と愛知・岐阜・三重・長野・滋賀・福井の中部地方各県版の主要記事、愛知・岐阜・三重県下の全地方版の主要記事 ②東京新聞記事(1997年4月以降の東京新聞の朝夕刊それぞれの最終版)の主要記事 が検索できる。
官報情報検索サービス	○	<複写料> 10円/枚	昭和22年5月3日～直近(当日発行分は午前8時30分以降に公開)の官報(本紙、号外、政府調達公告版)が検索できる。(代行検索)
D1-Law 判例体系全法編	○	<複写料> 10円/枚	①現行法規(改正法含む。主要34法令以外はH13年以降。) ②判例体系(要旨、本文、判例評釈、参照法令等) ③法律判例文献情報 が検索できる。
CiNii 定額制	○	<複写料> 10円/枚	CiNii全ての機能と、NII電子図書館の学会誌のうち「定額アクセス可能」の論文本文が利用できる。
聞蔵Ⅱビジュアル フォーライブラリー	○	<複写料> 10円/枚	①朝日新聞1984年8月から ②「AERA」1988年5月創刊号から ③「週刊朝日」ニュース面2000年4月から ④「知恵蔵」最新版 ⑤朝日新聞縮刷版1945年～1989年 が検索できる。
ルーラル電子 図書館 ライブラリープラ	○	<複写料> 10円/枚	「月刊現代農業」「農業技術大系」「病虫害防御総覧」野菜作りの入門書、食農関係教育実践等の記事や農作業のポイント解説ビデオクリップが検索できる。

## (2) 主要 CD-ROM、DVD-ROM 一覧

CD-ROM、 DVD-ROM 名	複写提供 (複写料)	概 要 等
翻訳図書目録	○ 10 円/枚	1992～2000 年に刊行された翻訳図書の書誌情報を収録、著者や書名の原綴り、書名中のキーワードから検索できる
大宅壮一文庫雑誌記事索引 1988-2008	×	週刊誌、女性誌、総合月刊誌を中心とした雑誌記事索引
朝日新聞戦前紙面データベース	○ 10 円/枚	昭和元年 12 月～20 年 12 月までの東京発行全紙面・号外を紙面イメージで収録
朝日新聞戦後見出しデータベース	○ 10 円/枚	昭和 20 年～平成 11 年までの朝日新聞縮刷版の索引見出しを検索できる(記事本文は収録せず)
明治の読売新聞	○ 10 円/枚	明治 7 年 11 月 2 日創刊号～45 年 7 月 20 日までの紙面イメージを収録
大正の読売新聞	○ 10 円/枚	大正元年 7 月 30 日～昭和元年 12 月 30 日までの紙面イメージを収録
昭和の読売新聞	○ 10 円/枚	大正 15 年 12 月 1 日～昭和 55 年 12 月 31 日までの紙面イメージを収録
群書類従	○ 10 円/枚	書籍『群書類従』(続群書類従完成会版。全 30 巻・訂正 3 版)について、書名・輯・頁数による検索ができる
県史誌 近畿東海 (近世、近現代)	○ 10 円/枚	岐阜県を含む近畿・東海 9 県の県史(通史と資料編)の目次・小見出し・図表キャプションなどの内容情報を収録し、キーワードによる検索ができる
現代外国人名録 2002	○ 10 円/枚	日本で広く知られている外国人 3 万 4 千人のデータを収録
現代日本人人名録 2004	○ 10 円/枚	政治、経済、学術、芸能など各分野の第一線で活躍する 13 万人のデータを収録
現代日本人人名録 物故者編	○ 10 円/枚	20 世紀に亡くなった人物 9 万 7 千人のデータを収録
角川日本地名大辞典	○ 10 円/枚	書籍『角川日本地名大辞典』(県別全 47 巻)のうち、地名編を収録し、かな・漢字を入力して検索できる
判例タイムズ	○ 10 円/枚	創刊号(1950 年)～1000 号(1999 年)までの全頁を収録
判例百選	○	「判例百選」177 冊、「重要判例解説」35 冊、「基本判例解説シリーズ」13 冊等に掲載された解説を収録
風俗画報	○ 10 円/枚	我が国初のグラフ誌、雑誌「風俗画報」[明治 22 年(1889)2 月～大正 5 年(1916)3 月・全 517 冊]を完全収録
日本語発音 アクセント辞典	×	書籍『NHK 日本語発音アクセント辞典』をもとに、NHK アナウンサーの肉声で、6 万 9 千語全ての発音・アクセントを収録。カタカナ・ひらがな・漢字による検索ができる
30 万語よみ方書き方辞典	○ 10 円/枚	地名・駅名、河川名、島嶼名、寺院・神社名、動植物名や一般的な難読語などを収録し、ヨミや表記を検索できる
世界文学全集総覧	○ 10 円/枚	1926～1997 年に日本で翻訳刊行された主要な文学全集、個人全集の内容が通覧でき、作品名などから検索できる
児童文学全集総覧	○ 10 円/枚	1945～1994 年に刊行された主要な児童文学全集と 1945～2000 年に翻訳刊行された主要な世界児童文学全集の内容が通覧でき、作品名などから検索できる
現代日本文学全集総覧	○ 10 円/枚	1897～1997 年に刊行された主要な近代文学全集、個人全集の内容が通覧でき、作品名などから検索できる
短編小説 クイックレファレンス	○ 10 円/枚	1985～2005 年に国内で刊行された短編小説作品約 18 万点を、作品名から検索できる
新編国歌大観	○ 10 円/枚	全 10 巻 1162 集の歌集本文と解題を収録。句、語彙、歌集などから検索できる

## (3) デジタルライブラリー公開資料（平成 25 年 6 月 1 日現在）

## 【郷土資料】

公開資料	概要
郷土絵葉書・写真等	当館が所蔵する岐阜県内各名勝の絵葉書・写真等、42 種類（約 500 枚）。主に 1900 年初頭から昭和初期のものを収集。
櫻花図譜	桜の研究で世界的に著名な岩村町出身の植物学者・三好学が 112 種の桜を観察したもの。1921 年刊。
The pressed specimens and moths (蝶蛾鱗粉転写標本)	鱗粉転写（蝶や蛾の鱗粉をそのまま写し取り胴体部分を除く）による標本。1908 年、名和昆虫研究所工芸部刊行。105 枚。
運材図会	天領飛騨の材木を、河川を利用して尾張白鳥湊まで運ぶ様子を描いた図会。富田礼彦著、松村梅宰画。1917 年刊。
新式昆虫標本作法	昆虫採集と標本作成についての手引書。木村小舟（明治大正 期に少年文学界など幅広い分野で活躍した富加町出身の編集者）と名和靖の共著。1909 年刊。
実験竹林造成法	池田町出身で竹林栽培研究の第一人者、坪井伊助による竹林造成の啓蒙書。1913 年刊。
坪井竹類図譜	坪井伊助による竹類図鑑。1916 年刊
岐阜県美濃名誉図誌	岐阜県内の神社・仏閣や名望家邸宅を縁起等を添えて絵図としたもの。渡辺市太郎著。1895 年刊。
美濃奇観	長良川の鶺鴒、養老の滝周辺等を絵と文で紹介したもの。1880 年刊。
美濃紙抄製図説	江戸時代の紙漉きの方法を伝える貴重な記録。1880 年、岐阜県勸業課編。稿本。
美濃乃魁 名所国産の手引き	美濃各地び名産・産業を全国で紹介したもの。1883 年刊。
商工技芸飛騨之便覧	飛騨高山の名産・産業を全国で紹介したもの。中谷与助著、1888 年刊。
養老名所案内	観光客のための案内書。伊那千幹著。1902 年、方円堂刊。

## 【ファッション関係貴重資料】

PETIT COURRIER DES DAMES (プチ・クリエ・デュ・ダム)	19 世紀前半のパリを代表するファッション誌。服飾画集。全 6 巻。約 1,000 枚。1821～1833 年刊。
Gazette du Bon Ton (ガゼット・デュ・ボン・トン)	「今世紀最大のモード誌」といわれたファッション雑誌全 70 号。1912 年 11 月創刊号～1925 年 12 月終刊号。図版総数 571 点。